

無限大+

ICT活用の可能性は無限大、子どもたちの発想力・成長は無限大、ということで、タイトルは昨年度から「無限大」になりました。今年度は、そこに新しい教職員、子どもたちで新しい挑戦！と意味を込めて「+」（プラス）を入れています。

三田市立志手原小学校 研究通信 No.3 2022. 10. 25

10月下旬になり寒くなってきました。音楽会に向けての練習も力が入ってきており、子どもたちは日々頑張っています。次の目標の音楽会に向けてそれぞれの学年で練習に励んでいます。

さて、志手原小学校では、ICTを活用した授業を続けています。1年生、2年生の学習の様子を紹介します。

1・2年生（体育）

「桃太郎宝運び鬼」という学習をしました。鬼に捕まらない様に避けながら、宝物をゴールまで運ぶ活動です。「Medicara」というアプリで鬼を見つける目をトレーニングしたり、試合の動画で良かった動きを振り返りました。子どもたちは、桃太郎の雉「(隙を)をつく」のプレーが出来るように、「コーチ戦略ボード」を用いて、人のマークを動かしながらチーム毎に作戦を考えました。試合では、相手チームに勝てるように楽しみながら雉の動きで得点することができました。



2年生（国語）

「群読発表をしよう～詩『空にぐうんと手をのばせ』～」という学習をしました。詩を読むということを群読にしてグループで力を合わせて、アドバイスを取り入れながら、自分達の考える良い群読を作り上げる活動です。iPadで群読している様子を動画で撮影し、それを見て気付いた所をグループで話し合い、「わけ～るシート（ワークシート）」に整理しました。良い群読にするために、動画を見ながら頑張る練習しました。

